

常磐文藝

嫉妬 飯村 閑舟
人間の、性愛に絡まらつゝ、一日もゆるがせに、放棄をば許さざる、嫉妬、心抱く人、オ、小膽の持主よ、之が生んだ悲喜交々の、迷惑は皆、哄笑を、惹きつけ、織弱、彼奴と罵詈を浴びされ、除外の、氣運に會ふも、ぞ、乃ち妻抱く、母、嫉妬、凡てが、愚かなる嫉妬、醜態百鬼を現出する、耻辱よ、然して、想思願りみて、自心を、純潔にたらしめよ。(完)

看護婦派出

の求の應ず
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

近く着本

國際 寫眞 新年號
附録「世界漫畫鳥瞰圖」を添付
一部金壹圓
至急御申込かれ
磐城 代理部
(電話五六四番)

△土地建物

賣買并ニ是ニ關スル萬般ノ御相談ニ應ズ

△床板、床縁 落掛

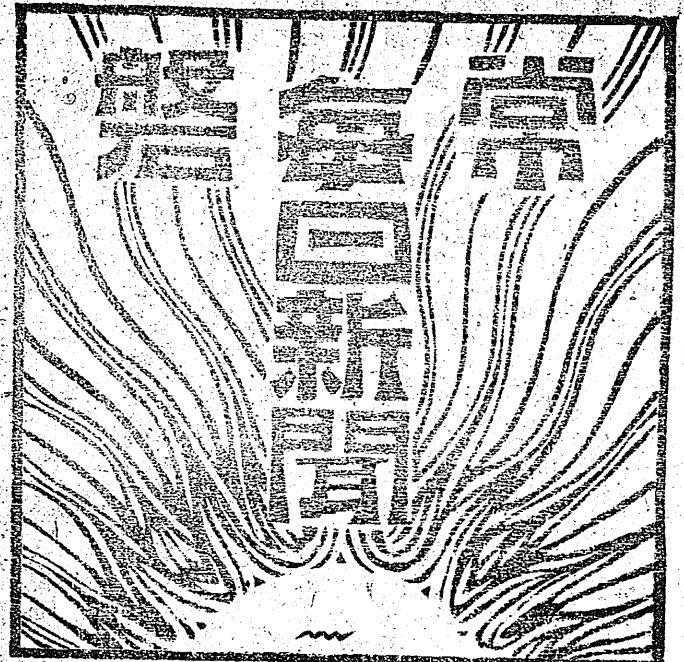
澤山 荷着
◎大谷石本場一等
品寸法御留次第
磐城建物
株式會社
平町五丁目
電話五一八番

粹で上品な下駄を

御求めの際は
是非

三井ハキ店

平町二丁目(電話一五六番)



定價 一部金貳錢 月極 二限リ一ヶ月卅錢
廣告料 五號十三字詰 一行五十錢
刊休 日刊 大祭 祝日の翌日
印刷所 福島縣石城郡平町 田町十六番地 磐城新聞社印刷部
發行兼 編輯人 川崎文治
印刷人 川崎文治

大正十二年十二月十八日

銅御殿は贅澤に非らず

建築用材として銅板を推奨す
銅板の特色
其の用途は屋根、樋、扉、軒、蛇腹、戸張、戸袋、煙突等、家屋内外の裝飾、日用品に至る迄、範圍極めて廣汎にして世界、誇るべき我が國の各種保護建築物は、一として使用せざる無く其の耐久力、如何に卓絶せるか、數百年の今日猶古色依然として高尚優雅なる實、贅澤を超越せる經濟的逸品たるは到底他の及ぶ處てありません
二、焦眉の急務
震災地、復興一日、競ふ、時理想的唯一の材料として本来の眞價を發揮し來たり需要益々旺盛です、孔んや此の際大なる覺醒、下に一新規劃として正に改造するべき御建築に對し切に我が完全無缺なる銅板の御使用を御勧め致します。
三、弊店の信條
價値低廉、品質精撰、出荷迅速、誠實無比を綱領として在庫豊富に取揃へてあります。
何卒多少、かはらず御用命願ひます。
古河電氣工業株式會社
日光精鋼所特約發賣元
平町五丁目
和洋銅鐵 釜屋商店
金物問屋 振替貯金口座東京一〇九五六番 電話四九番 一三九番

貴家の幸運

龜田屋の特價大賣出し
▽震災相場一蹴して、眞奉仕相場を現出したいと苦心、結果、今更、賣出しを確することとなり
一、錦紗小紋、銘
一、珍柄三三三、瓦斯縞
一、二重、廻、コロ
一、モリリ外套、シヨール
一、友仙縮緬、友仙モスリン
▽御仕着物、御婚着物、七五三祝物
▽セヒ御近所の方々に誘合せ下され、一度御覽下さいまし
平町三丁目(電話五七番)
龜田屋吳服店
川崎文治

新道路の屈折

都市計畫の前提として平町南裡新道路の開鑿が愈々近く其運びに至るべきは平人の總べてが欣幸とする處である。平町は此道路に依つて山の手と目されつゝある住宅地の舊城跡と相俟ち商賈幅比の商業繁盛地が茲に展開され異常の繁張味を帯びた大市街が出現すべきは、其地勢から見ても想像に難くない。故に同道路は飽迄商業の旺盛を助長せしむべき絶大なる力を其延長を其道中と而して其路面とに保有商業道路として何れの方面より見ても欠除するの點なからしむべきが町百年の大計を樹立する處である。然るに既報本紙の一愛讀者が寄せられたる投書の如く同道路の設計は十數間に及ぶ二箇所の屈折を描出して居る、而して此屈折こそは市街の盛衰に關する一大問題であつて繁盛を目的とする商業道路の致命傷である事は云ふ迄もない。

株買中値

左記の値段は本日の標準値に付御用の節は御問合願候

磐城銀行	五〇〇	五七〇
平銀行	五〇〇	六八〇
磐越銀行	一一五	一〇五
磐城實業	三〇〇	三〇〇
田村實業	一一五	一一五
四倉銀行	一一五	一一五
農工銀行	二〇〇	二五五
同 新	一五〇	一九〇
日七銀行	五〇〇	五三〇
同 新	一一五	一四五
七七銀行	一一五	九五
郡山電氣	五〇〇	三七五
同 新	二五〇	一七五
只見川電	一一五	六三
植田水電	一一五	一三五
好間水電	一一五	一三五
磐城建物	一一五	五五
磐城製菓	二〇〇	六五
平信託	五〇〇	四九〇
磐城物業	一一五	一三五
平製水	二〇〇	二二〇
好間軌道	五〇〇	三五〇
小名商會	一一五	……
小名水産	一一五	……
小田炭礦	二五〇	五五
磐城炭礦	五〇〇	三七五
同 新	二二五	一五〇
磐城セメント	五〇〇	九一〇
同 新	一一五	三一〇

平町田町電話三三三番
丸登株式会社
川添房二郎

伊坂町長は地割の關係上止むな地主の意を容認せる旨を言明し將來何等か適當の方策に出すべき意圖有る旨を暗示せりと雖も何が故に屈折の角度を比較的鈍角となさしむべく周囲の情勢を廢して一大英斷を斷行せざりしか。將來家屋調密の隣には到底巨萬の資を以つてするも土地買収の至難事なるは言を待たざる次第であつて今日此計畫を以つて着工せざれば悔を末代に残すであらう事を憂慮する(川崎文治)

平町の上空をとんだ

怪飛行機の操縦偵察機

町田大尉の遠距離無電の訓練飛行

所屬不明の飛行機が平町の上空を掠め飛んだ事は昨報の如くであるが其後各方面に照會の結果右は霞ヶ浦航空隊教官町田大尉が操縦せる十年式偵察機であつて昨日午前八時阿見を出發し水戸、小名濱、原町を無着陸にて經由する遠距離無電通信訓練飛行と判明した因に同飛行機は午前十時廿分好成績にて無事歸隊したが今後三週間を繼續して同試験飛行を爲す豫定である

今後七日間に亘る豫定
炭商等は炭害を當て込んでドンドン買入れた木炭が貨車不廻りの爲めに其儘倉庫の中に收めて置くに氣の毒な状態である由

林區署長赴任 既報東

平水道部にて試みた
驚くべき細菌聚落數
保健衛生上の問題だ

平水道部にて試みた

飲用水の水質試験

驚くべき細菌聚落數
保健衛生上の問題だ
自邸・静養中
薄氣味悪い

平水道部にては人間の保健衛生上最も緊密なる關係を有する飲用水の水質が如何なるものであるかに就いて此程左記飲用水の細菌検査を行つた

平署の黒表

内々調査中の
暴利商人其他

入山採炭總會

配當年八分
石城郡湯本町入山採炭株式會社株主總會は廿五日開か

高岡氏微恙

前代議士
高岡唯一郎氏は東京より歸郷後風邪の氣味にて草野村

平裁判だより

關し附議する處あつたが上野村に放牧地として提供する件に就き賛否兩派に分れて紛糾遂に散會した由

常磐片々

これで一安心……
怪飛行機の正体は阿貝飛行機の偵察機
而し安心の出来ない一問題が茲に持上つた
夫れは水道部水質試験の結果である
一部の町民は水よりも微菌を呑んで居る事が解つた
どうしたモンでやんじよう

村會が紛糾

遂に散會した
石城郡磐崎村にては本日前十時から村會を開き大字藤原字田代国有林野處分に

京大林區署に榮轉した平小林區署長稻生隆策氏は廿一日午前九時廿五分平驛發上り列車にて赴任する筈であるが後任者は長野縣白田小林區署長鈴木三氏である由

平第一唱歌會

平第二小學校にては廿七日午前九時から児童の唱歌會を催す由

妙齡美人は

何處の娘か
誘拐されたい
平町生れの女

平町大貫基三(一九)と稱する妙齡美人が東京小石川區久堅町機械商森本武二(二五)同區大家塚窪町興業先賣事務員清水宗次(二六)と共に去る十五日隣縣古河町一丁目目田沼旅館に投宿した其際基三は武二の内縁の妻なりと稱し古河驛前紹介業新井權次郎方へ酌婦に佐み込まんとした舉動怪しき爲め古河署に召喚され一方平署に照會し来たが昔の聖者は野の百合を見よと云はれた、百合の花の粧がソレモンの榮華に優るかどうかは知らぬが、吾々は一片の野花を見るにも造化の精妙に感嘆せずには居られぬ、固くまかれた雷がほぐれて花となる時、生殖に必要な道具位が遺憾なく取り揃つて納められてあるものを曇み込んで置いたかと思ふ計りである、人生の花である處の處女の身体になかにもいつの間にか女性の生理に必要な器官が完成し整頓されて居る。女性の解剖的完成に向つて卵巣の内分泌が必要であることは既に述べた如くであるが、出来上つた女性器の機能が都合よく行はれるためにも卵巣の内分泌が大切である、要するに女性には卵巣を中核として形づくられ卵巣を中心として運轉される、女性から卵巣を別出すれば最早女性ではなくなる。恰も更年期以後の婦人と同一状態になつてしまふ(續)

廿二圓、前期繰越二萬八千五百廿八圓、合計廿二萬二千六百五十一圓、内法定積立金一萬千圓、株主配當七萬圓、後期繰越四萬千六百五十一圓

平町人事

▲出生
△杉平 山崎光雄二女美津

何處の娘か

不平受付
W.C.の戸 有聲座前共
同便所はイツも戸がない爲めに用をたす場合に不都合を來します、清潔にせねばならぬ事は勿論ですが戸を破壊した儘にして置くのは

募集

文藝其他一般
投稿を歓迎します
どう云ふ譯です餘り町當局は無頓着過ぎます(掛取生)伏見助役の答……大分お立腹の様子ですがどうゆふ譯か同便所の戸は折へても直ぐ壊されるのです、而し早速堅牢な戸を作ります

五丁目

笠原豊樹三男弘
△一丁目 阿部文次郎長男健松

結婚

△紺屋町 大谷龜太郎(二七)石城郡錦村大字大倉根本ヨシ(二二)

來團劇歌

林正夫一派の歌劇團は明十九日夜から平聚樂館にて開演する筈であるが男女優及び管絃樂隊卅餘名の一大座で舞踊、近代劇、た伽歌劇等何れも華々しく好樂家の血を沸かせずに置かねであらうと